

木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び
執行の状況の点検・評価に関する報告書

(令和6年度実施事業)



令和8年2月

木津川市教育委員会

目 次

I. はじめに	1
II. 教育委員会の活動状況	4
III. 教育委員会の施策と取組内容	
重点目標 1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」	9
重点目標 2 多様性を尊重し合う豊かな人間性	1 2
重点目標 3 健やかな体の成長	2 0
重点目標 4 持続可能な社会を築く生きる力	2 5
重点目標 5 学びを支える教育環境の整備	2 9
重点目標 6 地域を学び、家庭・地域とともに生きる	3 4
IV. 資料	4 5
V. 有識者総評	5 1

I. はじめに

1. 趣旨

木津川市では、まちづくりの基本的な施策の方針をまとめた第1次木津川市総合計画後期基本計画を平成26年3月に策定し、平成30年度までの施策として、7つの基本方針を示し「水・緑・歴史が薫る文化創造都市」の実現に向けて取り組んでまいりました。現在は、令和6年3月に第2次木津川市総合計画後期基本計画を策定し「子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市 木津川」をまちの将来像と定め、実現に向けて取り組んでいます。

世界的に大流行した新型コロナウイルス感染症が5類に移行した令和5年度以降、中止や規模を縮小して開催していた事業について、徐々に従前の規模での開催が可能になり、活気が戻ってきました。また、猛暑への対策のための空調設置や物価高騰対策の一環としての給食費補助の継続など、子どもたちや市民の活動がより充実したものになるよう、行政として取り組んできました。

また、小中学校においては、国のGIGAスクール構想に基づき、令和2年度末に一人一台のタブレット端末の整備を完了しました。現在は、通信環境の整備や教員への支援を進める中で、これら端末の活用がさらに進展しています。各学校では、「主体的・対話的で深い学び」の充実を目指し、「個別最適な学び」や「協働的な学び」を重視した授業改善が進められており、ICTを効果的に活用した学習活動の充実が図られています。

そういった状況の中で実施した令和6年度の教育委員会が所管する事務事業については、第2次木津川市総合計画に基づき、基本方針1に「ともに『学び』『喜び』『成長し』未来を生きる子どもを育むまちづくり」として、「子育てするなら木津川市」といわれるまちを目指し、誰もが安心して子どもを生み育てられるよう、地域の力を結集して子育て支援を進めるとともに、次代を担う子どもたちが個性や能力を伸ばしながら、たくましく生きることができる教育・保育環境を整備し、未来を生きる子どもを育むまちづくりを施策の主要目標としています。

基本方針2では「誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり」の中で、市民一人ひとりが心豊かに暮らせるよう、年齢に関係なく学び、スポーツを楽しむことができるまちづくりを進めることを主要目標の一つとしています。

また基本方針3「一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり」では、性別や国籍、価値観の違いを問わず、多様性を尊重しながら健やかに暮らせる環境づくりを、そして基本方針4では「人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり」として、豊かな自然や長年培われてきた歴史文化など豊富な地域資源を大切に守りながら活用し、観光やまちづくりに活かすことで、市の魅力を高め、活力と賑わいを生み出し、未来を拓くまちづくりを主要目標の中に掲げています。

学校教育においては、平成26年3月に策定した「木津川市教育振興基本計画」を、

平成31年3月に中間見直しを行い、「木津川市教育振興基本計画（後期）」として改訂し、新たな教育課題に対応しながら教育の一層の充実に努めてきました。さらに、計画の終了を迎える令和6年度以降の新たな課題や急速に変化する状況に対応するため、成果と課題を検証して「第2次木津川市教育振興基本計画」を令和6年3月に策定しました。新たな計画のもと、より質の高い教育を目指して教育活動に取り組みました。

社会教育においては、平成26年3月に策定した「木津川市生涯学習推進計画」が10年間の計画期間を終えたことから、令和6年3月に今後10年間の指針となる「第2次木津川市生涯学習推進計画」を策定しました。同計画に基づき、引き続きすべての市民が生き生きと充実した人生を送ることができる生涯学習社会の実現のため、社会の様々な教育機能を有機的に関連付け、人生の各時期に応じた多様な学習機会の提供や自発的な学習活動の支援など市民が生涯にわたって学び続けることのできる学習環境の総合的な整備・充実に取り組んでいます。また、地域の特性を生かした生涯学習の振興や、学校・その他の行政機関・関係団体及び地域住民との連携を密にし、相互の連携を強めることで生涯学習を通じて、市民参画によるまちづくりの推進にも取り組みました。

文化財の保護においては、史跡恭仁宮跡の適切な保存と一層の活用の指針とするため、令和7年3月に「史跡恭仁宮跡（山城国分寺跡）保存活用計画」を策定し、その高い価値の認知度向上に向け、特別史跡の指定を目指して取り組み、また、昨年度に文化庁の認定を受けた「木津川市文化財保存活用地域計画」に基づき、地域総がかりでの木津川市内に所在する文化財の保存・活用推進の一環として、地域の歴史・文化財に対する理解をより広めることができるよう、新たな文化財公開管理施設整備の検討を進めています。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行いその結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに公表することと定められています。

市の総合計画に掲げられたまちづくりの基本方針及び目指すべき教育の実現に向けて、現時点での成果と課題を整理し、今後の教育目標を明確にするべく、教育委員会が所管する施策、取組内容を自己点検及び評価しました。

2. 点検評価の対象及び方法

点検評価は、「第2次木津川市教育振興基本計画」に沿って、令和6年度の教育委員会の施策や取組内容について、実施状況や事業費を前年度と比較し、重点目標ごとに自己点検及び評価を行いました。

その結果を「成果と課題」に整理し、今後の見通しを明確にするため「今後の方向性」としてまとめました。

なお、本報告書の作成にあたっては、有識者として三浦孝啓氏から助言をいただきました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 〈抜粋〉

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

資料

「第2次木津川市教育振興基本計画」

「第2次木津川市生涯学習推進計画」

「木津川市文化財保存活用基本計画」

令和6年度学校教育の重点

令和6年度社会教育の重点

令和6年度全国学力・学習状況調査結果

II 教育委員会の活動状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

1. 教育委員について

市教育委員会は、市長が市議会の同意を得て任命した教育長、4人の委員で構成されています。

令和6年度 木津川市教育委員会教育長及び委員

役 職 名	氏 名	備 考
教 育 長	森 永 重 治	令和6年5月13日まで
	竹 本 充 代	令和6年5月14日から
教育長職務代理者	有 賀 やよい	
委 員	小 松 信 夫	
委 員	佐 脇 貞 憲	
委 員	皆 川 麻 紀	

2. 教育委員会の開催状況

令和6年度教育委員会会議開催状況一覧

No.	件 名	開 催 日
1	第 4回定例会	令和 6年 4月23日
2	第 5回定例会	令和 6年 5月28日
3	第 4回臨時会	令和 6年 6月 3日
4	第 6回定例会	令和 6年 6月26日
5	第 7回定例会	令和 6年 7月23日
6	第 8回定例会	令和 6年 8月28日
7	第 9回定例会	令和 6年 9月24日
8	第10回定例会	令和 6年10月16日
9	第11回定例会	令和 6年11月20日
10	第 5回臨時会	令和 6年11月26日
11	第12回定例会	令和 6年12月23日
12	第 1回定例会	令和 7年 1月27日
13	第 2回定例会	令和 7年 2月13日
14	第 1回臨時会	令和 7年 2月14日
15	第 2回臨時会	令和 7年 2月26日
16	第 3回臨時会	令和 7年 3月 3日
17	第 3回定例会	令和 7年 3月19日
18	第 4回臨時会	令和 7年 3月26日

【第4回定例会 令和6年4月23日】

○議 事

な し

【第5回定例会 令和6年5月28日】

○議 事

議案第18号 木津川市立学校評議員の委嘱について

議案第19号 木津川市立幼稚園評議員の委嘱について

議案第20号 令和6年度木津川市一般会計補正予算第1号について

【第4回臨時会 令和6年6月3日】

○議 事

議案第21号 木津川市中央交流会館設備等改修工事請負契約の締結について

【第6回定例会 令和6年6月26日】

○議 事

議案第22号 木津川市立学校運営協議会委員の委嘱について

議案第23号 木津川市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

○その他

(1) 令和6年度相楽地方中学校陸上競技大会報告

【第7回定例会 令和6年7月23日】

○議 事

議案第24号 木津川市文化財保存活用地域計画協議会条例の制定について

報告第1号 木津川市育英資金の交付状況等について

○その他

(1) 令和6年第2回木津川市議会定例会 一般質問及び答弁について

(2) 学校運営協議会設置の方針について

【第8回定例会 令和6年8月28日】

○議 事

議案第25号 令和6年度木津川市一般会計補正予算第3号について

議案第26号 令和7年度以降使用中学校教科用図書の採択について

【第9回定例会 令和6年9月24日】

○議 事

- 議案第27号 木津川市山城総合文化センター条例施行規則の一部改正について
- 議案第28号 木津川市教育委員会規則の一部改正に係る臨時代理について

○その他

- (1) 令和6年第3回木津川市議会定例会 一般質問及び答弁について
- (2) 令和6年度第1回木津川市いじめ調査結果報告
- (3) 中学校部活動大会結果報告

【第10回定例会 令和6年10月16日】

○議 事

- 報告第 2号 木津川市教育委員会規則の一部改正について(臨時代理報告)

○その他

- (1) 木津川市指定文化財の指定基準の制定について

【第11回定例会 令和6年11月20日】

○議 事

- 議案第29号 令和6年度木津川市一般会計補正予算第5号について
- 議案第30号 木津川市文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について

○その他

- (1) 中学校部活動大会結果報告
- (2) 史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)保存活用計画(案)について
- (3) 木津川市指定文化財について

【第5回臨時会 令和6年11月26日】

○議 事

- 議案第31号 市長の権限に属する事務の補助執行に係る協議について

【第12回定例会 令和6年12月23日】

○議 事

- 報告第 3号 木津川市指定文化財について

○その他

- (1) 令和6年第4回木津川市議会定例会 一般質問及び答弁について

【第1回定例会 令和7年1月27日】

○議 事

議案第 1号 史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)保存活用計画の策定について

議案第 2号 木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検・評価に関する報告書(令和5年度実施事業)について

【第2回定例会 令和7年2月13日】

○議 事

議案第 3号 木津川市教育委員会規則の一部改正について

議案第 4号 令和7年度木津川市一般会計予算について

報告第 1号 木津川市育英資金の今後の方向性について

○その他

- (1) 令和7年度学校教育の重点について

【第1回臨時会 令和7年2月14日】

議案第 5号 令和6年度木津川市一般会計補正予算第8号について

【第2回臨時会 令和7年2月26日】

議案第 6号 令和7年度木津川市立小・中学校管理職人事について

【第3回臨時会 令和7年3月3日】

議案第 7号 木津川市立小中学校及び幼稚園空調設備整備PFI事業に係る契約の変更契約の締結について

【第3回定例会 令和7年3月19日】

○議 事

議案第 8号 木津川市外国語指導助手の服務等に関する規則の一部改正について

○その他

- (1) 令和7年第1回木津川市議会定例会 会派代表質問、一般質問及び答弁について
(2) 令和7年度社会教育の重点について

(3) 史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)保存活用計画(案)に係るパブリックコメント実施結果(提出意見及び市の考え方)の修正について

【第4回臨時会 令和7年3月26日】

○議 事

議案第 9号 木津川市スポーツ推進委員の委嘱について

議案第10号 木津川市社会教育委員の委嘱について

議案第11号 木津川市立学校運営協議会委員の任命及び委嘱について

3. 教育委員会の活動状況

令和6年度 研修等参加状況

開催日	件 名	開催場所
令和6年 5月23日	山城地方教育委員会連絡協議会定期総会	宇治市源氏物語 ミュージアム
5月29日	京都府市町村教育委員会連合会定期総会	京都府総合教育センター
6月27日	全国市町村教育委員会研究協議会（前期）	オンライン
7月5日	相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員・ 教育長合同研修会	木津川市役所
11月13日	近畿市町村教育委員会研修大会	オンライン
11月8日	京都府内市町村(組合)教育委員会研修会	京都府庁
令和7年 1月16日	全国市町村教育委員会研究協議会（後期）	オンライン
2月6日	山城地方教育委員会連絡協議会教育長・教 育委員研修会	文化パーク城陽
3月7日	相楽地方教育委員会連絡協議会教育長・教 育長職務代理者合同会議	精華町役場

Ⅲ. 教育委員会の施策と取組内容

重点目標 1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」

■施策の基本的方向と取組内容

- (1) 個別最適な学びと協働的な学びの展開
 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- (2) 学びに向かう力、人間性等の涵養と学習習慣の定着
 - 自己調整しながら、主体的に粘り強く学習に取り組む態度の育成
- (3) 基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - 木津川市授業スタンダードに基づいた「わかる授業の創造」
- (4) 活用する力の育成
 - 思考力・判断力・表現力等の育成
- (5) 9年間を見通した学力保障
 - 校種間連携の推進と小中一貫教育の調査研究

■主な取組実績

取組名	個別最適な学びと協働的な学びの展開												
取組内容	<p>○木津川市立小・中学校学力充実・向上推進会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『質の高い教育』の創造を目指し、教育委員会と学校とが連携して協議・交流・研修する。 <p>▶実施状況 (回)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶推進委員構成 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tbody> <tr> <td>小学校教職員</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>中学校教職員</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>学校教育課</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	開催回数	4	5	小学校教職員	13	中学校教職員	5	学校教育課	2
	令和5年度	令和6年度											
開催回数	4	5											
小学校教職員	13												
中学校教職員	5												
学校教育課	2												
担当課	学校教育課												

取組名	基礎的・基本的な知識・技能の習得																																	
取組内容	<p>○ホップアップ学習（小学校補充学習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校1年生から6年生までの全学年を対象として、学習意欲の向上や学習習慣の確立及び基礎学力の充実のための補充学習や授業での支援を実施。 <p>▶実施状況</p> <table border="1" data-bbox="491 481 1216 584"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校数</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>のべ時間数</td> <td>4,669</td> <td>4,829</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ステップアップ学習（中学校補充学習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校1年生から3年生を対象として、学習意欲の向上や学習習慣の確立及び基礎学力の充実のための補充学習や授業での支援を実施。 <p>▶実施状況</p> <table border="1" data-bbox="491 837 1216 940"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施校数</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>のべ時間数</td> <td>431</td> <td>384</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" data-bbox="491 1003 1310 1070"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学力充実事業費</td> <td>7,679</td> <td>7,835</td> </tr> </tbody> </table> <p>○木津川市小・中学校統一学力診断テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の定着状況を的確に把握し、分析に基づく教科指導並びに授業改善を図るため、小学2年生から5年生を対象とし、国語科及び算数科、5年生は理科と英語科を加えた学力診断テストを実施。 中学校では、1年生を対象とした国語・数学・英語の学力診断テストを実施している。 <p>▶実施状況 (人)</p> <table border="1" data-bbox="509 1438 1252 1603"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受験者数 (小学生)</td> <td>3,463</td> <td>3,239</td> </tr> <tr> <td>受験者数 (中学生)</td> <td>752</td> <td>763</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	実施校数	13	13	のべ時間数	4,669	4,829		令和5年度	令和6年度	実施校数	5	5	のべ時間数	431	384		令和5年度	令和6年度	学力充実事業費	7,679	7,835		令和5年度	令和6年度	受験者数 (小学生)	3,463	3,239	受験者数 (中学生)	752	763
	令和5年度	令和6年度																																
実施校数	13	13																																
のべ時間数	4,669	4,829																																
	令和5年度	令和6年度																																
実施校数	5	5																																
のべ時間数	431	384																																
	令和5年度	令和6年度																																
学力充実事業費	7,679	7,835																																
	令和5年度	令和6年度																																
受験者数 (小学生)	3,463	3,239																																
受験者数 (中学生)	752	763																																
担当課	学校教育課																																	

取組の成果と課題

【成果】

- ◎全国の学習調査については、小・中学校学力充実・向上推進会議において、各校の結果分析を交流し、引き続き具体的な授業改善につなげることができた。また、京都府の学力調査については、児童生徒一人一人の学力ステージを明らかにし、経年比較できるものとなったことで、より緻密な個別の対応が可能となった。
- ◎本市独自の学力診断テストについては、小学校、中学校ともに、履修内容の定着を図る上で、振り返りができる内容であり、小中連携を踏まえ、結果分析を継続した学力向上の取組みにつなげることができた。

【課題】

- ◎一人一台の端末を活用した府の学力調査の実施に続き、全国の学力調査も一部C B T化されたことで、結果分析も含め、個別最適な学習の視点での、I C T機器を活用した授業改善の取組みを、一層深めていく必要がある。
- ◎家庭学習において、一人一台端末の持ち帰りを基本に、共通の宿題や個別最適な家庭学習の取組みとしての課題の出し方について工夫し、習慣化に向けた取組みをより具体的に進めていく必要がある。

今後の方向性

- ◎全国、府が実施する一人一台端末を活用した学力調査の取組みに対応しつつ、児童生徒の実態を的確に把握し、「主体的・対話的で深い学び」の充実を図るため、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を重視した授業改善に取り組み、基礎的・基本的な知識及び技能の定着と思考力・判断力・表現力等の育成を目指す。

重点目標 2 多様性を尊重し合う豊かな人間性

■施策の基本的方向と取組内容

- (6) 道德教育の推進
- 道德教育の推進体制の充実
 - よりよく生きるための基礎となる道德性の育成
 - 地域の資源を活かした学習活動や体験活動の充実
 - 現代的課題に対応する指導の充実
- (7) 生徒指導の充実
- 道德性・規範意識の醸成と対面でのコミュニケーション能力の育成
 - いじめや暴力を許さない学校・園づくり
 - 不登校の未然防止と児童生徒に寄り添う教育
- (8) 読書活動の推進
- 木津川市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）の推進
 - 学校での組織的・継続的な読書の実施
- (9) 人権教育の推進
- 人権感覚をはぐくむ学習環境の創造
 - 共生の態度の育成
 - 校種間や家庭・地域・関係機関との連携
- (10) 特別支援教育の推進
- 個々の教育的ニーズに応じた支援の推進、相談支援体制の充実
 - ユニバーサルデザインの視点・多様な学びの場
- (11) 幼児教育の推進
- 人格形成の基礎を培う幼児教育の充実
 - 幼小連携の推進
 - 家庭における子育て支援

■主な取組実績

取組名	道德教育の推進
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○道德教育全体計画に基づいた教育活動全体での道德教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・特別の教科「道德」を要として、考え議論する道德を通して、組織的・系統的な道德教育を推進する。 ○各中学校区あいさつ運動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・各中学校区において、児童生徒があいさつ運動を通じて、心のふれあいや地域住民との深い信頼関係を構築するためのコミュニケーション能力の育成を目指す。 ○日々の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・日々の学校での活動の中で、規範意識の向上や個性の伸長に向け繰り返し指導している。 ・朝の会や終わりの会を身近な道德的実践の場とする。 ・現代社会の状況に応じた様々なモラル等、現代的課題に関する指導の充実を図る。

担当課	学校教育課
-----	-------

取組名	生徒指導の充実																																				
取組内容	<p>○カウンセリングルームの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館で週2日、心身ともに健全な児童生徒の育成のために、臨床心理士が相談活動を実施。 <p>▶開設状況 (日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開所日数 (のべ)</td> <td>103</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カウンセリング・相談事業費 (カウンセリングルーム設置)</td> <td>4,158</td> <td>4,158</td> </tr> </tbody> </table> <p>○心の教育相談員の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健全な生徒の育成のために、生徒等の様々な相談に応じる心の教育相談員を木津第二、木津南、山城中学校に各1人を配置 (木津、泉川中学校には府のまなび生活アドバイザーを配置)。 <p>▶実施状況 (日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置日数 (のべ)</td> <td>401</td> <td>420</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カウンセリング・相談事業費 (心の教育相談員人件費)</td> <td>1,197</td> <td>1,237</td> </tr> </tbody> </table> <p>○スクールカウンセラーの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悩みを持つ児童生徒の不安を和らげ、充実した学校生活を送れるよう、全小中学校に府費によるスクールカウンセラーを配置。配置時間数が少ない全小学校には、市費により臨床心理士を追加で配置。 府費によるカウンセラー配置時間数が増加したため、市費による配置時間数が減少した。 <p>▶実施状況 (時間)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>のべ配置時間数</td> <td>930</td> <td>865</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カウンセリング・相談事業費 (スクールカウンセラー人件費)</td> <td>4,883</td> <td>4,542</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	開所日数 (のべ)	103	100		令和5年度	令和6年度	カウンセリング・相談事業費 (カウンセリングルーム設置)	4,158	4,158		令和5年度	令和6年度	配置日数 (のべ)	401	420		令和5年度	令和6年度	カウンセリング・相談事業費 (心の教育相談員人件費)	1,197	1,237		令和5年度	令和6年度	のべ配置時間数	930	865		令和5年度	令和6年度	カウンセリング・相談事業費 (スクールカウンセラー人件費)	4,883	4,542
	令和5年度	令和6年度																																			
開所日数 (のべ)	103	100																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
カウンセリング・相談事業費 (カウンセリングルーム設置)	4,158	4,158																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
配置日数 (のべ)	401	420																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
カウンセリング・相談事業費 (心の教育相談員人件費)	1,197	1,237																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
のべ配置時間数	930	865																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
カウンセリング・相談事業費 (スクールカウンセラー人件費)	4,883	4,542																																			

	<p>○教育支援センターの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心理的な要因により登校の困難な児童生徒を対象とした不登校対策。 ・京都府教育委員会から「不登校児童生徒支援拠点整備事業」を受け、スクールカウンセラーやまなび生活アドバイザー、心の居場所サポーターを配置し、不登校を中心とした児童生徒への支援を行った。 ・市内2ヶ所に教育支援センターを開室し、通室しやすい環境を整えると共に、登録児童生徒及び保護者の相談機能の充実・強化を図った。 <p>▶実施状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録人数</td> <td>33</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育支援センター事業費</td> <td>17,359</td> <td>27,222</td> </tr> </tbody> </table> <p>○いじめ防止等対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木津川市いじめ防止等対策委員会事業、各校のいじめ防止対策委員会による組織的な指導体制を確立し、全ての児童生徒に対してアンケートと教育相談を実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める。 <p>▶実施状況 (回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員会開催回数</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いじめ防止等対策委員会事業費</td> <td>382</td> <td>379</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	登録人数	33	46		令和5年度	令和6年度	教育支援センター事業費	17,359	27,222		令和5年度	令和6年度	委員会開催回数	2	2		令和5年度	令和6年度	いじめ防止等対策委員会事業費	382	379
	令和5年度	令和6年度																							
登録人数	33	46																							
	令和5年度	令和6年度																							
教育支援センター事業費	17,359	27,222																							
	令和5年度	令和6年度																							
委員会開催回数	2	2																							
	令和5年度	令和6年度																							
いじめ防止等対策委員会事業費	382	379																							
担当課	学校教育課																								

取組名	読書活動の推進						
取組内容	<p>○としょかんスタートセットの配付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校1年生に「としょかんスタートセット」を配付し、児童の図書館利用を促進。 <p>▶実施状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布数</td> <td>853</td> <td>862</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	配布数	853	862
	令和5年度	令和6年度					
配布数	853	862					

○朝読書・昼読書の実施

- ・すべての学校で、常に児童生徒の身近に本を置き、朝読書や昼読書の取組みを組織的、継続的に実施。

○学校司書の配置

- ・学校司書を中心とした学校図書での読書活動を推進。

▶実施状況 (人)

	令和5年度	令和6年度
図書館司書配置数	10	10

* 1人が2校を担当

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
学校教育事務事業費 (学校司書人件費)	25,138	34,410

○木津川市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）の推進

- ・家庭、地域、保育園・幼稚園との連携のもと、就学前から子どもが読書活動に親しむ態度を培う。
- ・小中学校においては、読書活動を教育活動の中に適切に位置付け、児童生徒の読解力、表現力の向上を図ることにより「ことばの力」の育成に努める。

○学校図書館情報化・活性化推進

- ・図書館システムを利用することで貸出し・返却事務を利便化し児童生徒の図書館利用を促進する。
- ・令和6年度は木津地域の小中学校の図書館システムの更新を行った。

▶実施状況 (年度末現在：冊)

	令和5年度	令和6年度
学校図書蔵書数	163,131	167,150

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
学校図書館情報化・活性化推進事業費	4,547	5,035

担当課

学校教育課、社会教育課

取組名	人権教育の推進
取組内容	<p>○木津川市人権教育研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> あらゆる活動を通して総合的に人権教育を推進する中で、児童生徒の学力の向上や就学保障に努めるなど、一人一人を大切にした教育・保育の推進を図る。また、校種間連携のもとに様々な人権問題について正しい理解と認識の基礎と自他を尊重する態度や実践力の育成に向けた積極的な取組みを進める。
担当課	学校教育課

取組名	特別支援教育の推進																											
取組内容	<p>○相談支援ファイルの作成と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別の教育支援計画や個別の指導計画の作成と取組みを進め、生涯にわたる一貫した支援のために「相談支援ファイル」を活用し、適切な支援を継続させる。 <p>○教育支援委員会による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別な教育的支援を必要とする幼児・児童の小中学校への進学について保護者との相談及び専門家からの意見聴取などを行い、適切な就学を支援する。 また、中学校区ごとに、特別支援学校と市内の小中学校の児童生徒が参加する夏季交流学習会を実施し、特別支援教育についての共通理解を深め、さらに発展充実させる機会を設けている。 <p>▶実施状況 (回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援委員会開催回数</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育支援委員会事業費</td> <td>302</td> <td>399</td> </tr> </tbody> </table> <p>○特別支援教育支援員の配置</p> <p>▶実施状況 (5月1日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学級数 (小学校)</td> <td>48</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>特別支援学級数 (中学校)</td> <td>15</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>要支援児童数</td> <td>217(618)</td> <td>245(585)</td> </tr> <tr> <td>要支援生徒数</td> <td>61(197)</td> <td>68(186)</td> </tr> </tbody> </table> <p>* ()内は通常学級在籍者で支援・配慮を要する児童生徒数</p>		令和5年度	令和6年度	支援委員会開催回数	6	6		令和5年度	令和6年度	教育支援委員会事業費	302	399		令和5年度	令和6年度	特別支援学級数 (小学校)	48	52	特別支援学級数 (中学校)	15	14	要支援児童数	217(618)	245(585)	要支援生徒数	61(197)	68(186)
	令和5年度	令和6年度																										
支援委員会開催回数	6	6																										
	令和5年度	令和6年度																										
教育支援委員会事業費	302	399																										
	令和5年度	令和6年度																										
特別支援学級数 (小学校)	48	52																										
特別支援学級数 (中学校)	15	14																										
要支援児童数	217(618)	245(585)																										
要支援生徒数	61(197)	68(186)																										

	▶事業費	(人、千円)	
		令和5年度	令和6年度
	特別支援教育支援員数	22	19
	学校教育事務事業費 (特別支援教育支援員 人件費)	39,767	46,651
	○通級指導教室の開設		
	・言語、聴覚等に障がいのある児童に早期の改善・克服を目指し指導を行う。		
	▶実施状況	(人)	
		令和5年度	令和6年度
	通級指導終了(児童)	51	50
	通級指導終了(生徒)	11	21
	▶事業費	(千円)	
		令和5年度	令和6年度
	通級指導教室事業費	1,323	1,325
担当課	学校教育課		

取組名	幼児教育の推進																										
取組内容	<p>○市立幼稚園の運営</p> <p>・教育目標を達成するため、一人一人の個性や能力を伸ばし生きる力を培う幼児教育の質の向上を図る。</p> <p>《教育目標》 やさしさ・豊かさ・たくましさをもった子どもの育成</p> <p>▶実施状況</p> <p style="text-align: right;">(5月1日現在：人)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度</td> </tr> <tr> <td>木津幼稚園園児数</td> <td>142</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>相楽幼稚園園児数</td> <td>59</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>高の原幼稚園園児数</td> <td>49</td> <td>30</td> </tr> </table> <p>▶事業費</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和5年度</td> <td>令和6年度</td> </tr> <tr> <td>木津幼稚園管理事業費</td> <td>6,350</td> <td>6,362</td> </tr> <tr> <td>相楽幼稚園管理事業費</td> <td>4,816</td> <td>4,532</td> </tr> <tr> <td>高の原幼稚園管理事業費</td> <td>3,998</td> <td>3,450</td> </tr> </table>				令和5年度	令和6年度	木津幼稚園園児数	142	144	相楽幼稚園園児数	59	51	高の原幼稚園園児数	49	30		令和5年度	令和6年度	木津幼稚園管理事業費	6,350	6,362	相楽幼稚園管理事業費	4,816	4,532	高の原幼稚園管理事業費	3,998	3,450
	令和5年度	令和6年度																									
木津幼稚園園児数	142	144																									
相楽幼稚園園児数	59	51																									
高の原幼稚園園児数	49	30																									
	令和5年度	令和6年度																									
木津幼稚園管理事業費	6,350	6,362																									
相楽幼稚園管理事業費	4,816	4,532																									
高の原幼稚園管理事業費	3,998	3,450																									
担当課	こども未来課																										

取組の成果と課題

【成果】

- ◎各校の状況や児童生徒の実態を踏まえて効果的な指導と評価についての実践的な交流、研究を通して、よりよく生きる基盤となる道徳性の育成につなげた。
- ◎スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーなど相談員の配置及び体制の充実と、教育支援センターによる児童生徒への支援を推進することで、不登校及び不登校傾向の児童生徒に対する相談・支援体制を充実した。
- ◎学校司書等による取組みにより、学校図書館の開館、利活用が徐々に好転し、読書活動への具体的な取組みが進んできた。また、児童生徒が学校図書館で過ごす時間が保障されている。
- ◎特別な支援を要する幼児・児童の状況を踏まえた就学相談を実施し、保護者及び本人の意見を踏まえて適切な就学先の決定を行うことができた。
- ◎通常の学級における配慮を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに基づき、特別支援教育支援員が個別の支援を行うことにより、個々の児童生徒の学力向上や心の安定等を図ることができた。
- ◎通常の学級における配慮を要する児童生徒に対して、通級指導教室での指導により、個々の発達課題の克服に取り組むことができた。

【課題】

- ◎いじめ問題への対応の重層的支援を充実させ、児童生徒の安全確保を何より優先した未然防止と早期発見、早期対応に努める必要がある。
- ◎不登校児童生徒に対する様々な取組みを進めているが、不登校児童生徒数は増加している。今後も継続した粘り強い取組みが必要である。
- ◎朝読書等の読書活動の継続強化を図るとともに、本に親しむ取組みをより活発に進めるため、児童生徒の読書活動推進のための取組みを継続していく必要がある。
- ◎特別な支援を要する幼児児童生徒への必要な支援を行うとともに、適切な就学をさらに努める。
- ◎特別な支援を要する幼児児童生徒の一貫した支援を図るため、保・幼・こども園、小・中学校との連携をさらに密にし、生涯にわたる切れ目のない支援を充実する。
- ◎特別な支援を要する幼児児童生徒が増加傾向にあり、個々の教育的ニーズに基づく支援充実のための対応が必要である。

今 後 の 方 向 性

- ◎組織的・計画的な生徒指導を推進し個々の子どもの発達段階を踏まえた個別最適化を目指す指導や支援を行うことで、共生社会の一員としての規範意識の醸成や個性の伸長、コミュニケーション能力の育成を図っていく。
特に不登校対策については教育機会の保障や保護者支援の観点からセンター機能の強化を目指す。
- ◎読書活動は、子どもの言語力と創造力等を高め、深い情緒をはぐくむ上でも学校教育を中心に社会全体でその推進を図っていくことが重要であり、木津川市子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）において、「ことばの力」を豊かにはぐくむ読書活動を推進するため、より具体的に提示していく。
- ◎個々の子どもの発達課題や実態を細やかに把握し、関係機関との連携の中で必要な指導・支援を行うことにより、一人一人の子どもたちの社会的自立を図ることができる能力を育成する。

重点目標 3 健やかな体の成長

■施策の基本的方向と取組内容

(12) 食育の推進

- 家庭と連携した健全な食習慣の定着
- 望ましい食文化の継承と地産地消の推進
- 安心・安全な学校給食の実施

(13) 体力の向上

- データに基づく児童生徒の体力の向上
- 体育的行事や部活動の充実

(14) 健康の保持増進

- 喫煙や飲酒、薬物乱用等の防止教育
- PTAや家庭と連携した生活習慣の確立
- 学校保健・保健管理の充実

(15) 感染症対策の充実

- 様々な感染症対策の基本的な生活習慣の確立と人権的配慮
- 子どもたちの学びの保障
- 感染症が流行している場合の対応

■主な取組実績

取組名	食育の推進						
取組内容	<p>○木津川市食育推進委員会</p> <p>▶実施状況 (回)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○5分間スタディの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内全小中学校で、学年に応じたテーマを設定し、食に関する5分間の学習を学期に1回程度実施。子どもたちの学習内容を保護者にも情報共有している。 <p>○動画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材の生産・調理の過程を可視化した教材として動画を作成・配布し、幼稚園・小中学校で食育に活用された。 令和6年度作成「給食の歴史を知ろう」 		令和5年度	令和6年度	開催回数	3	3
	令和5年度	令和6年度					
開催回数	3	3					

○栄養教諭による巡回授業の実施

▶実施状況 (回)

	令和5年度	令和6年度
開催回数	134	128

○給食主任との合同会議（令和6年度から開始）

- ・食育推進委員会で計画している食育の取組計画伝達や各校食育の取組み等の交流。

○給食レシピ集の公開

- ・卒業後の健やかな食生活を支援し、家庭における食育や地産地消の推進をはかるため、地産地消や人気のある給食レシピ集を作成し、ホームページで公開している。

○食育の日献立・和食の日献立の実施

- ・毎月19日前後を食育の日献立とし、全国の郷土料理を実施。また、11月24日の和食の日献立では、だしを生かした和食の献立を実施し、日本の食文化の継承を行っている。

○給食の地産地消の推進

- ・地元産食材を使った郷土食や伝統料理等の食文化を継承し、栄養バランスに考慮し、子どもの健全な成長を促すとともに、ふるさとの農業・食文化への興味付けを行う。

▶実施状況 (%)

	令和5年度	令和6年度
地産地消率	35.9	33.7

○給食における食材の価格高騰への対応

- ・物価高騰の影響等が給食物資にも影響を及ぼしたため、保護者の経済的負担軽減を目的に「木津川市学校給食費物価高騰対応補助金交付要綱」を定め、令和6年度の給食費について公費補助を行った。

	幼稚園	小学校	中学校
保護者負担額①	160	240	270
公費補助額②	28	41	46
1食当たりの食材費 ①+②	188	281	316

※幼稚園については給食センターからは主食と副食のみの提供

	○学校給食センター概要 ・令和2年度より2センター運営となり、安心・安全・安定供給の体制を整え、統一献立を実施している。												
	▶受配校と提供児童生徒人数 (人)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第一学校給食センター</th> <th>第二学校給食センター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受配校</td> <td>木津・木津第二・山城中学校 木津・相楽・高の原・相楽台・木津川台・梅美台・城山台・上狛・棚倉小学校 木津・相楽・高の原幼稚園 12校3園</td> <td>木津南・泉川中学校 州見台・加茂・恭仁・南加茂台小学校 6校</td> </tr> <tr> <td>児童生徒数</td> <td>5,710</td> <td>1,999</td> </tr> <tr> <td>喫食延べ数</td> <td>1,099,065</td> <td>384,620</td> </tr> </tbody> </table>		第一学校給食センター	第二学校給食センター	受配校	木津・木津第二・山城中学校 木津・相楽・高の原・相楽台・木津川台・梅美台・城山台・上狛・棚倉小学校 木津・相楽・高の原幼稚園 12校3園	木津南・泉川中学校 州見台・加茂・恭仁・南加茂台小学校 6校	児童生徒数	5,710	1,999	喫食延べ数	1,099,065	384,620
		第一学校給食センター	第二学校給食センター										
受配校	木津・木津第二・山城中学校 木津・相楽・高の原・相楽台・木津川台・梅美台・城山台・上狛・棚倉小学校 木津・相楽・高の原幼稚園 12校3園	木津南・泉川中学校 州見台・加茂・恭仁・南加茂台小学校 6校											
児童生徒数	5,710	1,999											
喫食延べ数	1,099,065	384,620											
▶事業費 (千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>463,572</td> <td>490,696</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	事業費	463,572	490,696						
	令和5年度	令和6年度											
事業費	463,572	490,696											
担当課	学校教育課												

取組名	体力の向上																		
取組内容	<p>○中学校部活動外部指導者 ・学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置する。</p> <p>▶実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>5校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>14人</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○中学校部活動指導員 ・学校部活動を支援するとともに、教職員の働き方改革を進める。</p> <p>▶実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>5校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>16人</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	配置校数	5校	5校	配置人数	14人	18人		令和5年度	令和6年度	配置校数	5校	5校	配置人数	16人	18人
	令和5年度	令和6年度																	
配置校数	5校	5校																	
配置人数	14人	18人																	
	令和5年度	令和6年度																	
配置校数	5校	5校																	
配置人数	16人	18人																	

	▶事業費 (千円)	
	令和5年度	令和6年度
	部活動指導員配置事業費	2,993
	<p>○木津川市立中学校運動部活動連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立中学校における運動部活動の活性化と生徒の運動能力・体力の向上を図るため、在籍校に希望する運動部がなくても、市内の他校の運動部に参加できる事業を継続する。 <p>○木津川市小学校陸上運動交歓記録会</p> <ul style="list-style-type: none"> 各校で記録会を開催し、その結果を集計する形式としている。 	
担当課	学校教育課	

取組名	健康の保持増進							
取組内容	<p>○木津川市学校保健会連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康で望ましい生活習慣の確立を図る。 <p>○学校給食におけるアレルギー対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に作成した「学校等における食物アレルギー対応マニュアル」により、市として統一したアレルギー対応として、卵、乳、小麦、えびの4品目について、除去食・代替食対応を行っている。 <p>▶アレルギー対応者数 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和5年度</td> <td style="text-align: center;">令和6年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第一学校給食センター</td> <td style="text-align: center;">145</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第二学校給食センター</td> <td style="text-align: center;">127</td> </tr> </table>		令和5年度	令和6年度	第一学校給食センター	145	第二学校給食センター	127
令和5年度	令和6年度							
第一学校給食センター	145							
第二学校給食センター	127							
担当課	学校教育課							

取組の成果と課題

【成果】

- ◎給食をはじめとする学校生活における食の安全を守るためアレルギー対応マニュアルを作成し、統一した対応を行っている。
- ◎部活動指導方針に基づき、適切で充実した部活動が実施できた。
また、地域人材と顧問等が適切に連携した実技指導と助言により、運動部活動の活性化と適切な指導体制の構築を図った。
- ◎健康に関する現代的な課題に適切に対応するために、校種間の連携や各種関係機関との連携により、健康の保持増進に努める力の育成を図った。

【課題】

- ◎学校給食の提供において、引き続き安心・安全・安定供給を最優先としながら、地元産食材を学校給食に取り入れるための体制づくりを整えていく。
- ◎児童生徒の体力テスト等の結果に基づく運動能力の状況を踏まえた取組みや授業改善を引き続き推進していく。

今後の方向性

- ◎学校・園、家庭、地域との連携のもと、基本的な生活習慣の確立に向けた取組みをさらに推進していく。
- ◎地元産食材を使った郷土や伝統料理等の食文化を継承し、栄養バランスがとれ、子どもの健全な成長を促す「おいしく、安心・安全で魅力ある学校給食」を目指す。また、ふるさとの農業・食文化に関心が持てるよう学校・園における食に関する指導を充実する。
- ◎安心・安全な学校給食等を実施するため、作成した学校等における食物アレルギー対応マニュアルをもとに教職員の研修を推進する。
- ◎体力、運動能力を培う学校体育の充実、中学校部活動の充実を引き続き図る。
- ◎小中学校教育研究会と連携し、体力テスト等の結果集計・分析に基づく運動能力の状況を踏まえた取組みや授業改善を推進する。
- ◎喫煙や飲酒、大麻使用、薬物乱用等の防止教育を進め、生涯にわたって健康の保持増進に努める能力の育成を図る。

重点目標 4 持続可能な社会を築く生きる力

■施策の基本的方向と取組内容

- (16) キャリア教育の推進
 - 将来を見通した系統的な教育の推進
 - 進路指導相談体制の充実
- (17) 情報教育の推進
 - ICT活用能力の育成
 - 情報モラルの育成
 - 研究体制等の充実
 - 情報環境の整備
- (18) グローバル化に対応できる人材の育成
 - 多文化共生教育の推進
 - 国際交流事業の推進
- (19) 環境教育の推進
 - 環境を保全する力の育成
- (20) 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進
 - 持続可能な開発のための教育（ESD）の取組
 - SDGsについての基礎学習
 - 家庭と連携したSDGsの実施
- (21) 防災教育の充実
 - 危機管理能力の育成
 - 実践的な防犯・交通安全教育の推進
 - 計画的な研修の充実

■主な取組実績

取組名	情報教育の推進
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○木津川市情報教育研究会 <ul style="list-style-type: none"> ・情報教育を推進する組織を軸とした研究・指導体制の充実を図る。 ・教職員研修を充実し、ICTリテラシー及び授業力の向上と情報モラル教育の充実を進める。 ○ICT教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒一人一人の学力向上を目指して、より分かりやすい授業、子どもたちの学習への興味や関心を高める授業を効果的に実施するため、一人一台端末やデジタル教材等を活用した学習活動を推進する。

	<p>▶実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の増級や教室配置変更に伴い、充電保管庫の移設を行い、ネットワーク環境を整備した。 ・令和5年度に引き続き、授業における生徒の協働的な学びと活発な意見交流を支援するために、小中学校に合計170台の電子黒板を整備し、授業で活用した。 ・校務用パソコンと教師用パソコンを一体化した新たな端末を、小中学校9校に整備した。また、高度化するシステムに対応するため、当該9校の職員室のネットワークを無線化した。 ・希望する進路の実現のために、高校の入試対策として、過去の公立高等学校の入試問題を豊富に収録し、年度別・教科別で学習することができるデジタルドリルを導入した。 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ICT教育推進事業費</td> <td>349,027</td> <td>382,556</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ICT支援員の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器やデジタル教科書を使用した授業を円滑に進めるため、動画の作成や動作不良対応などの教員のサポートを行う。 <p>▶実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	ICT教育推進事業費	349,027	382,556		令和5年度	令和6年度	配置校数	18	18	配置人数	9	9
		令和5年度	令和6年度													
ICT教育推進事業費	349,027	382,556														
	令和5年度	令和6年度														
配置校数	18	18														
配置人数	9	9														
担当課	学校教育課															

取組名	グローバル化に対応できる人材の育成												
取組内容	<p>○国際理解教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手（ALT）や小学校英語指導講師（JTE）を効果的に活用し、児童生徒が生きた英語に触れることにより英語力を高めたり、国際理解を深める。 <p>(ALT)</p> <p>▶実施状況 (時間)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>語学指導助手授業数</td> <td>771</td> <td>754</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>語学指導助手招致事業費</td> <td>14,136</td> <td>14,531</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	語学指導助手授業数	771	754		令和5年度	令和6年度	語学指導助手招致事業費	14,136	14,531
	令和5年度	令和6年度											
語学指導助手授業数	771	754											
	令和5年度	令和6年度											
語学指導助手招致事業費	14,136	14,531											

	(JTE)						
	▶実施状況 (人)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 置 人 数</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	配 置 人 数	2	1
		令和5年度	令和6年度				
配 置 人 数	2	1					
▶事業費 (千円)							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校教育事務事業費 (J T E 人 件 費)</td> <td>547</td> <td>325</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	学校教育事務事業費 (J T E 人 件 費)	547	325
	令和5年度	令和6年度					
学校教育事務事業費 (J T E 人 件 費)	547	325					
	<p>○中学生海外派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友好都市であるサンタモニカ市との交流事業において、中学生が国際交流を行い、コミュニケーション能力や国際感覚を磨く取組みを推進する。令和6年度は、市民報告会等において、事業の成果を広く共有できるよう、派遣事業参加者が取組みについて発表した。 						
	<p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際交流協会補助金</td> <td>4,104</td> <td>3,908</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	国際交流協会補助金	4,104	3,908
	令和5年度	令和6年度					
国際交流協会補助金	4,104	3,908					
担当課	学校教育課、社会教育課						

取組名	環境教育の推進
取組内容	<p>○環境を保全する力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携した環境学習や環境保全のための自発的な活動の交流を図り、取組みを充実させながら、組織的・計画的な環境教育を推進する。 ・市内の環境に関連する施設や地域の企業などを活用した、体験的な環境教育の取組みを推進する。 ・地球温暖化防止の具体的な取組みを通して、人、社会、自然環境との関連性を認識し、地球的規模での環境保全に目を向けた教育を推進する。
担当課	学校教育課

取組の成果と課題

【成果】

- ◎木津川市情報教育研究会主催のGIGAリーダー会を実施し、優れた実践について交流することで、職員研修を充実することができた。
- ◎機能性の高い電子黒板を先行導入することで、児童生徒どうしの協働的な学びを促す授業を実施できた。
- ◎中学校に自動採点システムを導入し、採点における教職員の負担感の軽減に寄与している。
- ◎ICT支援員の全校配置により、活用が進むにつれて増加する機器トラブルや、活用場面に応じた機器操作に関する課題に対応できている。

【課題】

- ◎教員及び児童生徒がパソコン端末によるネットワークへの接続をすることから、校内ネットワークの高速化を図る必要がある。
- ◎一人一台端末となったことを踏まえ、教職員のICTリテラシーの向上と授業における利活用の推進を図る必要がある。

今後の方向性

- ◎情報活用能力の育成を図り、主体的・対話的で深い学びを目指す。
- ◎ICT機器を活用した教育を推進することで、身近な地域の課題から地球規模の課題に至るまで、幅広い視点で課題解決型学習を設定するなどの工夫をし、グローバルに活躍できる人材の育成を目指す。

重点目標5 学びを支える教育環境の整備

■施策の基本的方向と取組内容

- (22) 困難な環境にある子どもへの支援の充実
- 子どもが置かれている環境の改善を図る取組の充実
 - 児童生徒の学習支援の充実
 - 保護者への経済的支援の充実
- (23) 学校の組織力と教職員の資質向上
- 学校・園の組織力の向上
 - 教職員の資質・能力の向上
 - 教職員の健康管理
- (24) 魅力ある学校・園づくり
- 特色ある学校・園づくり
 - 情報発信する学校・園づくり
 - 協働、参加による学校・園づくり
- (25) 安心・安全なよりよい教育環境の整備
- 危機管理体制の確立
 - 計画的な教育施設の整備

■主な取組実績

取組名	困難な環境にある子どもへの支援の充実
取組内容	<p>○就学援助費の支給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者及び特別支援学級在籍児童生徒の保護者に対し、児童生徒に平等な教育の機会を与えることを目的に援助を行った。 <p>【小学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費の対象者は688人（要保護児童31人、準要保護児童657人）、このうち663人（要保護児童6人、準要保護児童657人）に対して支給した。 ・就学奨励費の対象者は204人、このうち192人に対して支給した。 ・令和7年度新入学児童97人に対し学用品費を入学前支給した。 <p>【中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費の対象者は393人（要保護生徒22人、準要保護生徒371人）、このうち377人（要保護生徒6人、準要保護生徒371人）に対して支給した。 ・就学奨励費の対象者は49人、このうち47人に対して支給した。 ・令和7年度新入学生徒115人に対し学用品費を入学前支給した。

	<p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学援助事業費 (小学校)</td> <td>53,367</td> <td>54,850</td> </tr> <tr> <td>就学援助事業費 (中学校)</td> <td>48,105</td> <td>46,693</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	就学援助事業費 (小学校)	53,367	54,850	就学援助事業費 (中学校)	48,105	46,693
		令和5年度	令和6年度							
	就学援助事業費 (小学校)	53,367	54,850							
	就学援助事業費 (中学校)	48,105	46,693							
	<p>○公立幼稚園バス使用料減免措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園バス使用料減免 									
	<p>▶実施状況 (人、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象人数</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>減免額</td> <td>43</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	対象人数	5	8	減免額	43	109
		令和5年度	令和6年度							
	対象人数	5	8							
	減免額	43	109							
	<p>○育英資金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育のために役立ててほしいと寄せられた寄附金からなる育英資金交付基金を財源として、寄附者の意思を反映させるため、高等学校または高等専門学校等の入学生に対し、修学のための援助を行った。高等学校等在学中で負担が大きいと考えられる1年生のみを対象とし、1人当たり10,000円を交付した。 									
<p>▶実施状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育英資金交付人数</td> <td>84</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	育英資金交付人数	84	69				
	令和5年度	令和6年度								
育英資金交付人数	84	69								
<p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育英資金交付事業費</td> <td>840</td> <td>690</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	育英資金交付事業費	840	690				
	令和5年度	令和6年度								
育英資金交付事業費	840	690								
担当課	学校教育課、こども未来課									

取組名	学校の組織力と教職員の資質向上
取組内容	<p>○木津川市初任者・新規採用者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導主事による授業参観と個別指導を通して、授業力の向上と服務等も含めた資質能力の向上を図る。 <p>○働き方改革の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の勤怠管理をICカードでシステム化することにより、勤務時間が見える化し、勤務実態の把握や適正な勤務時間の指導を行っている。 ・学校ごとに「ノー残業デー」を設定。 ・校務支援システムを活用し、事務の効率化を図っている。 ・取組みを通して職員の意識改革を図っている。
担当課	学校教育課

取組名	魅力ある学校・園づくり										
取組内容	<p>○特色ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該学校、児童生徒及び地域実態、特性を活かした特色ある教育活動への積極的な取組みを推進する学校の教育活動の一層の充実を図ることを目的として、平成23年度から各学校からの事業提案型で実施している。 <p>▶実施状況 (校・団体)</p> <table border="1"> <tr> <td>指 定 課 題</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>特色を活かした研究課題</td> <td>14</td> </tr> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特色のある学校づくり学校づくり 推 進 事 業 費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>	指 定 課 題	2	特色を活かした研究課題	14		令和5年度	令和6年度	特色のある学校づくり学校づくり 推 進 事 業 費	2,000	2,000
指 定 課 題	2										
特色を活かした研究課題	14										
	令和5年度	令和6年度									
特色のある学校づくり学校づくり 推 進 事 業 費	2,000	2,000									
担当課	学校教育課										

取組名	安心・安全なよりよい教育環境の整備												
取組内容	<p>○施設管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相楽小学校の校舎老朽化対策として、北校舎改築工事を完了。 ・小学校体育館の照明LED化工事の実施設計。 ・中学校体育館の照明LED化及び空調設備整備工事の実施設計。 ・中学校（3校）ウォータークーラー設置。 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務局費</td> <td>62,298</td> <td>59,522</td> </tr> <tr> <td>小学校費</td> <td>627,899</td> <td>664,071</td> </tr> <tr> <td>中学校費</td> <td>54,395</td> <td>80,521</td> </tr> </tbody> </table> <p>○通学路の定期的な安全点検</p> <p>○木津川市通学路安全推進会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域やPTAから要望される通学路における安全対策要望箇所について、関係機関が一堂に会し要望箇所の合同点検を実施し、対処工事等を行い、通学路の安全性向上に取り組む。 		令和5年度	令和6年度	事務局費	62,298	59,522	小学校費	627,899	664,071	中学校費	54,395	80,521
	令和5年度	令和6年度											
事務局費	62,298	59,522											
小学校費	627,899	664,071											
中学校費	54,395	80,521											

	<p>○児童生徒の安心と安全を確保するための取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小中学校でインターホン、防犯カメラ、赤外線センサー等による機械警備を実施 ・新入学児童への防犯ブザーの配布、自転車通学をする新入生徒へのヘルメット購入補助 ・交通量の多い区域への学童誘導員の配置 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全対策事業費</td> <td>10,837</td> <td>11,789</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	安全対策事業費	10,837	11,789
	令和5年度	令和6年度					
安全対策事業費	10,837	11,789					
担当課	教育総務課、学校教育課						

取組の成果と課題

【成果】

- ◎児童生徒に平等な教育の機会を与えることを目的に、経済的理由により就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し就学援助費を、特別支援学級在籍の児童生徒の保護者に対し就学奨励費を支給することができた。
- ◎ICT支援員の全校配置により、活用が進むにつれて増加する機器トラブルや、活用場面に応じた機器操作に関する課題に対応できている。
- ◎教職員の出退勤時間をICカードで管理することで、超過勤務時間が明確になり教職員の勤怠管理がしやすくなった。また、職員の意識改革にもつながり、超過勤務時間が削減された。
- ◎各校で決めたテーマに沿って、重点的に研究や実践に取り組むことで各校の特色づくりができていく。
- ◎市の初任者等研修を通じて、初任者等の授業力の課題と具体的な改善点が明確になり、その後の指導力の向上につながった。また、学校内の研修により服務についても具体的に指導ができた。

【課題】

- ◎特色ある学校づくり事業として、各校の実態を踏まえた計画により事業内容を選定しているが、学習指導要領に対応した独自の取組みや、より各校の特色がでる事業となるよう適切な支援を推進する。

今後の方向性

- ◎本市においては、今後も教職員の初任者が増えることが予想され、初任者研修の役割は引き続き重要になると考える。また、市学力充実・向上会議を中心に、学力向上に係る喫緊の課題を常に明らかにし、市全体の教員の資質能力の向上を目指す取組みを推進する。可能な限り先進地での学びを進め、活かしていく。
- ◎教職員の働き方改革については、ICTの活用も踏まえながら、引き続き実施していく。
- ◎教育施設の長寿命化計画に基づき、コストを抑えながら効果的に施設管理していく。

重点目標 6 地域を学び、家庭・地域とともに生きる

■施策の基本的方向と取組内容

- (26) 社会総がかりによる子育て支援
 - 地域の教育力を活かした教育環境の整備
- (27) 家庭教育の支援
 - 親の学びの支援と相談・サポート体制の充実
 - 保護者への経済的支援
- (28) 生涯学習環境の充実
 - 生涯にわたる豊かな学びのサポート
- (29) 自然・歴史についての学習の充実
 - 郷土愛をはぐくみ、未来へ継承する教育の推進
 - 文化・芸術活動の推進
- (30) 地域資源の活用
 - 木津川市ならではの地域資源を活かした教育の推進
- (31) 文化財の活用
 - 木津川市の歴史文化を活用した地域学習の推進
 - 木津川市の歴史文化を官民連携で活用する仕組みづくり

■主な取組実績

取組名	社会総がかりによる子育て支援																	
取組内容	<p>○青少年健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年の健全育成活動を促進し、次代を担う社会の形成者として豊かな人間性を育むため、各種関係団体との連携を密にして「少年の主張大会」など健全育成事業の実施や、団体活動の支援を行っている。令和6年度は「相楽ソフトボール大会」の廃止に伴い「市ソフトボール大会」から、新たな事業として「ボウリング大会」を開催した。 <p>▶実施状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青少年育成委員会事業参加者数</td> <td style="text-align: center;">430人</td> <td style="text-align: center;">426人</td> </tr> <tr> <td>地域子ども会補助金交付件数</td> <td style="text-align: center;">51件</td> <td style="text-align: center;">48件</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青少年健全育成事業費</td> <td style="text-align: center;">2,651</td> <td style="text-align: center;">2,159</td> </tr> </tbody> </table>				令和5年度	令和6年度	青少年育成委員会事業参加者数	430人	426人	地域子ども会補助金交付件数	51件	48件		令和5年度	令和6年度	青少年健全育成事業費	2,651	2,159
	令和5年度	令和6年度																
青少年育成委員会事業参加者数	430人	426人																
地域子ども会補助金交付件数	51件	48件																
	令和5年度	令和6年度																
青少年健全育成事業費	2,651	2,159																

○京のまなび教室推進事業の推進

- ・小学校区単位で、放課後や土曜日における子どもの活動を支援するため、諸活動における安全確保や遊び・学習活動のコーディネートなどを行う。放課後や休日の子どもたちと地域の交流の場となるよう、放課後子ども教室を実施している。
- ・木津川市子ども・子育て支援事業計画に基づき、一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室を令和元年度までに50%整備することを目指し、13小学校区のうち7校区で8教室を開設した。令和6年度は、暑さ指数の高い日は熱中症の危険から延べ10回中止した。スタッフ研修会をはじめとし、防災ワークショップを4教室で実施した。活動回数は7教室で延べ104回活動計画のところ、94回の活動となった。

▶実施状況 (活動回数)

	令和5年度	令和6年度
相楽台小学校	31	33
高の原小学校	17	18
棚倉小学校	10	9
南加茂台小学校	15	16
木津小学校	校舎改築工事により中止	1
城山台小学校	9	9
上狛小学校	8	8

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
地域学校協働活動推進事業費 (京のまなび教室推進事業)	1,973	2,432

○地域で支える学校教育推進事業

- ・中学校区単位で、学校教育活動に地域の力を活用するため、学校の要望内容と地域の力をコーディネートする。平成25年度から、市内5中学校区に具体的な学校支援を協議する地域学校協働本部(旧学校支援地域本部)を設置し、地域コーディネーターを中心として、地域のボランティアとともに学校支援を実施している。各校からの支援要請も年々増加しており、情報交換を目的とした市地域コーディネーター研修・交流会を初めて開催した。

▶実施状況 (人)

	令和5年度	令和6年度
地域コーディネーター 活動人数	10	10

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
地域学校協働活動推進事業費 (地域で支える学校教育推進事業)	1,425	1,494

	<p>○学校運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていく取組みで、城山台小学校・上狛小学校・木津小学校で学校運営協議会を設置している。 <p>▶実施状況 (回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>9</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校管理事業費 (学校運営協議会委員報酬)</td> <td>89</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	開催回数	9	9		令和5年度	令和6年度	小学校管理事業費 (学校運営協議会委員報酬)	89	86
	令和5年度	令和6年度											
開催回数	9	9											
	令和5年度	令和6年度											
小学校管理事業費 (学校運営協議会委員報酬)	89	86											
担当課	社会教育課、学校教育課												

取組名	家庭教育の支援												
取組内容	<p>○通学費補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学児童の通学費負担軽減を図るため交付。対象児童49人（特定地域学校選択制を利用する児童を含む。）のうち5人に交付。 <p>▶実施状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金交付人数</td> <td>9</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全対策事業費</td> <td>240</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	補助金交付人数	9	5		令和5年度	令和6年度	安全対策事業費	240	95
	令和5年度	令和6年度											
補助金交付人数	9	5											
	令和5年度	令和6年度											
安全対策事業費	240	95											
担当課	学校教育課												

取組名	生涯学習環境の充実
取組内容	<p>○社会教育委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会及び専門部会で社会教育関連事業について研究を行った。京都府の社会教育研究大会（兼近畿大会）に参加し研鑽に努めた。また、全国社会教育研究大会等の研修会にも参加した。

▶実施状況 (回)

	令和5年度	令和6年度
委員会開催回数	6	6
専門部会開催回数	4	10

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
社会教育委員事業費	1,134	1,172

○高齢者教育

- ・自ら興味や関心を持って学ぼうとする意欲を高めることによって、高齢者の「自立」と「つながり」を一層深めるため、高齢者のニーズを踏まえた学習課題を設定し、生涯学習の推進を図るため、生きがい大学を実施している。
令和6年度は開講式、近隣市町村巡り、社会見学、閉講式を開催した。

▶実施状況 (人)

	令和5年度	令和6年度
入学者数	347	358

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
高齢者教育事業費	3,749	5,068

○障害者教育

- ・視覚障害者及び聴覚障害者の自立や社会参加を促進するための学習機会を提供し、地域を基盤とした共生社会の実現を目指すため、関係団体と連携して障害別に2回の社会教育研修会を実施した。

▶実施状況 (人)

	令和5年度	令和6年度
研修会参加者数	42	45

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
障害者教育事業費	156	83

○少年少女合唱団の育成

- ・山城少年少女合唱団、加茂少年少女合唱団、木津少年少女合唱団の3団体があり、月2～3回の練習を中心に発表会への参加などの活動を行っている。令和6年度は、市民文化祭、山城人権フェスタなど、市主催行事等への出演を積極的に行った。

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
少年少女合唱団育成事業費	1,507	1,612

○公民館活動

- ・南加茂台公民館を中心に公民館講座を、東部交流会館を中心に市民講座・生涯学習講座を行う。令和6年度は公民館まつり等を開催し、1年間の活動の集大成を発表する場を設けた。

▶実施状況 (講座開設数)

	令和5年度	令和6年度
南加茂台公民館	16	17
東部交流会館	28	29

▶利用状況 (のべ人数)

	令和5年度	令和6年度
南加茂台公民館	23,059	24,581
庁舎北別館	13,814	21,003
東部交流会館	20,964	28,948
中央交流会館	40,675	13,358
西部交流会館	12,488	12,828
瓶原公民館	1,069	832
山城総合文化センター	56,253	59,879
加茂文化センター	34,594	37,053
当尾の郷会館	16,507	12,380

▶事業費 (千円)

	令和5年度	令和6年度
公民館事業費	5,737	6,160
公民館管理/運営事業費	10,685	13,064
庁舎北別館管理事業費	3,943	7,515
交流会館運営事業費	32,185	39,249
山城総合文化センター等管理運営事業費	53,172	57,993
加茂文化センター管理運営事業費	36,268	39,946
当尾の郷会館管理事業費	5,582	5,009

○図書館活動

- ・資料や情報の提供に重点を置き、図書の貸出を中心に、小学1年生に「としよかんスタートセット」の配布を行うなど、市民の図書館利用促進を図った。小学生を対象にした「子ども一日図書館員」の3館開催や季節や時の話題をテーマにした資料の展示を実施した。また、奈良市との連携に関する包括協定により奈良市立北部図書館の図書貸出サービスの利用促進を図った。

▶実施状況 (冊)

		令和5年度	令和6年度
中央	年度末蔵書数	146,691	148,179
	年間貸し出し冊数	187,915	162,925
	年間利用者数(人)	49,828	38,307
加茂	年度末蔵書数	89,786	91,532
	年間貸し出し冊数	176,388	188,997
	年間利用者数(人)	46,723	45,030
山城	年度末蔵書数	113,866	117,107
	年間貸し出し冊数	176,387	197,408
	年間利用者数(人)	42,141	41,609

▶事業費 (千円)

		令和5年度	令和6年度
中央	管理事業費	144,533	119,803
	運営事業費	48,164	112,240
加茂	管理事業費	2,382	2,825
	運営事業費	24,348	5,862
山城	管理事業費	5,440	5,508
	運営事業費	24,282	6,094

* 令和6年度より会計年度任用職員に係る人件費を中央図書館運営事業費に一括計上している。

○社会教育施設管理事業

- ・中央交流会館設備等改修工事、加茂文化センター舞台吊物改修工事や加茂・山城文化センター空調・照明・特定天井改修工事実施設計など老朽化施設の改修や機能充実等に計画的に取り組んだ。

▶事業費 (千円)

		令和5年度	令和6年度
施設管理事業費		39,272	315,028

○生涯スポーツ・健康づくり

- ・スポーツ推進委員などと連携し、気軽に取り組めるニュースポーツの普及、高齢者などを対象とした健康増進や体力向上のための教室の開催など、生涯スポーツの振興、障害のある方も参加しやすい学習機会の拡充や環境整備に努めている。

○スポーツ推進委員事業

○社会体育振興事業

○体育施設管理事業

▶実施状況

		令和5年度	令和6年度
スポーツ推進委員活動回数		27回	28回
スポーツ協会及びスポーツ少年団会員数(累計)		1,917人	1,862人

	▶事業費 (千円)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ推進委員事業費</td> <td>1,191</td> <td>1,194</td> </tr> <tr> <td>社会体育事業費</td> <td>16,188</td> <td>14,019</td> </tr> <tr> <td>体育施設管理事業費</td> <td>134,643</td> <td>67,841</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	スポーツ推進委員事業費	1,191	1,194	社会体育事業費	16,188	14,019	体育施設管理事業費	134,643	67,841
		令和5年度	令和6年度										
	スポーツ推進委員事業費	1,191	1,194										
社会体育事業費	16,188	14,019											
体育施設管理事業費	134,643	67,841											
○木津川市ふれあい文化講座 ・年間3回の開催を予定していたが、台風接近のため1回中止。 4人の講師による4講座を実施し、参加者総数は240人。													
▶実施状況													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>3回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>306人</td> <td>240人</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	実施回数	3回	2回	参加人数	306人	240人			
	令和5年度	令和6年度											
実施回数	3回	2回											
参加人数	306人	240人											
担当課	社会教育課、文化財保護課												

取組名	自然・歴史についての学習の充実															
取組内容	<p>○文化財担当職員による出前授業等の実施</p> <p>▶実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>15回</td> <td>9回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>632人</td> <td>220人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○文化財愛護団体の啓発活動奨励 ・市内文化財愛護団体5団体の活動に対する補助金交付。</p> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財保護事業費 (文化財愛護団体補助金)</td> <td>280</td> <td>340</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	実施回数	15回	9回	参加人数	632人	220人		令和5年度	令和6年度	文化財保護事業費 (文化財愛護団体補助金)	280	340
	令和5年度	令和6年度														
実施回数	15回	9回														
参加人数	632人	220人														
	令和5年度	令和6年度														
文化財保護事業費 (文化財愛護団体補助金)	280	340														
担当課	文化財保護課															

取組名	文化財の活用																																				
取組内容	<p>○新たな文化財公開管理施設の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧山城学校給食センターの改修による活用検討を目的に、調査と基本計画・基本設計を実施。 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" data-bbox="475 526 1350 622"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財公開管理事業費 (調査設計業務委託料)</td> <td></td> <td>2, 134</td> </tr> </tbody> </table> <p>○指定等文化財修理等への補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化財の防犯防災事業及び保存修理事業に対する補助金交付。 <p>▶実施状況 (補助金件数)</p> <table border="1" data-bbox="491 817 1350 1144"> <thead> <tr> <th>補助金名</th> <th>補助対象事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国指定文化財の保存修理事業補助金：2件</td> <td>岩船寺厨子入木造普賢菩薩像修理 ほか</td> </tr> <tr> <td>府指定登録文化財等に対する補助金：3件</td> <td>岡田国神社舞台屋根修理 ほか</td> </tr> <tr> <td>国指定・府指定登録文化財等の維持管理(防災設備保守点検など)：21件</td> <td>小林家住宅 ほか</td> </tr> <tr> <td>未指定文化財等に対する補助金：2件</td> <td>勝風区防犯対策 ほか</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" data-bbox="475 1205 1350 1301"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財保護事業費 (指定等文化財保全費補助金)</td> <td>9, 354</td> <td>7, 499</td> </tr> </tbody> </table> <p>○遺跡・史跡の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> 「史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)保存活用計画」の策定。 令和3年度から実施している史跡椿井大塚山古墳の防災対策(6地点8か所のうち、3地点3か所の工事)を実施。なお、1地点1か所の工事は、次年度まで工期を延長。 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" data-bbox="491 1592 1294 1664"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>史跡整備活用事業費</td> <td>485</td> <td>13, 887</td> </tr> </tbody> </table> <p>○史跡等買上</p> <ul style="list-style-type: none"> 史跡指定地の保全を目的に公有化を進めた。史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)保存範囲内の史跡指定地の買上げを実施。 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" data-bbox="491 1883 1294 1955"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>史跡等公有化事業費</td> <td>38, 671</td> <td>43, 829</td> </tr> </tbody> </table>				令和5年度	令和6年度	文化財公開管理事業費 (調査設計業務委託料)		2, 134	補助金名	補助対象事業	国指定文化財の保存修理事業補助金：2件	岩船寺厨子入木造普賢菩薩像修理 ほか	府指定登録文化財等に対する補助金：3件	岡田国神社舞台屋根修理 ほか	国指定・府指定登録文化財等の維持管理(防災設備保守点検など)：21件	小林家住宅 ほか	未指定文化財等に対する補助金：2件	勝風区防犯対策 ほか		令和5年度	令和6年度	文化財保護事業費 (指定等文化財保全費補助金)	9, 354	7, 499		令和5年度	令和6年度	史跡整備活用事業費	485	13, 887		令和5年度	令和6年度	史跡等公有化事業費	38, 671	43, 829
	令和5年度	令和6年度																																			
文化財公開管理事業費 (調査設計業務委託料)		2, 134																																			
補助金名	補助対象事業																																				
国指定文化財の保存修理事業補助金：2件	岩船寺厨子入木造普賢菩薩像修理 ほか																																				
府指定登録文化財等に対する補助金：3件	岡田国神社舞台屋根修理 ほか																																				
国指定・府指定登録文化財等の維持管理(防災設備保守点検など)：21件	小林家住宅 ほか																																				
未指定文化財等に対する補助金：2件	勝風区防犯対策 ほか																																				
	令和5年度	令和6年度																																			
文化財保護事業費 (指定等文化財保全費補助金)	9, 354	7, 499																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
史跡整備活用事業費	485	13, 887																																			
	令和5年度	令和6年度																																			
史跡等公有化事業費	38, 671	43, 829																																			

	<p>○市内遺跡発掘</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「令和6年度木津川市内遺跡発掘調査報告書」を作成。 ・史跡椿井大塚山古墳の防災施設整備工事に伴う史跡等現状変更判断のほか、埋蔵文化財包蔵地での試掘調査を実施。 <p>▶事業費 (千円)</p> <table border="1" data-bbox="491 465 1289 539"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内遺跡発掘調査事業費</td> <td>3,541</td> <td>6,396</td> </tr> </tbody> </table> <p>○くにおみや学習館（木津川市文化財整理保管センター分室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡恭仁宮跡をはじめ、本市の豊富な歴史・文化遺産の魅力を発信する拠点施設で、恭仁宮の再現DVDの上映や発掘調査などにより出土した瓦や土器等の展示等を行っているほか、恭仁宮及び市内観光関連パンフレットを配架。 運営は瓶原まちづくり協議会に委託。 		令和5年度	令和6年度	市内遺跡発掘調査事業費	3,541	6,396
	令和5年度	令和6年度					
市内遺跡発掘調査事業費	3,541	6,396					
担当課	文化財保護課						

取組の成果と課題

【成果】

- ◎保護者、地域住民等の学校運営の参画や支援や協力を促進し、学校と保護者、地域住民等との間の信頼関係を深め学校運営の改善等に取り組むことができた。
- ◎遠距離通学児童生徒の通学費の負担軽減を図ることができた。
- ◎第2次生涯学習推進計画に基づき、市内の社会教育施設を拠点とした学習機会の提供により、生きがいづくりや地域づくりを進めた。
- ◎スポーツ推進委員と連携し、気楽に楽しめるニュースポーツの普及に向けた研修を行った。
- ◎中央図書館の施設長寿命化を図るため、照明器具のLED化、受変電設備の改修、空調設備の改修等を行った。
- ◎社会教育施設をより利用しやすい施設とするため整備や良好な施設維持管理を行った。
- ◎ふれあい文化講座や出前授業等について、台風接近で中止せざるを得ないものもあったが、多くの参加者のもと、年間を通じて広く実施することができた。
- ◎史跡恭仁宮跡の適切な保存と活用に加え、特別史跡昇格にも必要となる「史跡恭仁宮跡（山城国分寺跡）保存活用計画」について、パブリックコメントを実施の上、策定することができた。
- ◎地域の歴史・文化財をより広く伝えることができるよう、市が所有・保管する資料の公開管理施設の検討に着手した。

【課題】

- ◎学校運営協議会での協議内容が形式的にならないために、学校の課題を明確にし、課題を具体化していく。
- ◎参加者の固定化・高齢化が見受けられることから、新たな参加者を増やすために事業のあり方や運営方法を検討し、改善を図る必要がある。
- ◎スポーツ指導者の育成を図るため、指導者研修会等の充実と積極的に参加できる体制づくりが必要である。
- ◎市民のニーズに沿った図書館資料を計画的に収集し、多様な情報提供と幅広い年代における学習機会の提供を行っていく必要がある。
- ◎社会教育施設の多くが老朽化しており、建物・設備の経年劣化が見受けられる。
- ◎「木津川市文化財保存活用地域計画」に基づく、保存・活用の取組みを推進するため、官民連携による推進体制（（仮称）木津川市文化財保存活用推進実行委員会）の構築が必要である。
- ◎文化財愛護団体等では、構成員の高齢化や担い手不足などによる活動力の低下や活動停止の懸念が顕在化しつつあり、人材育成・新たな担い手の獲得などの必要性が高まっている。

今 後 の 方 向 性

- ◎地域との連携を強化し、学校運営の課題解決につなげる。
- ◎第2次生涯学習推進計画に基づき、身近な学びの場となる社会教育施設間の緊密なネットワークをつくり、相互の交流や連携を図り、多様なニーズに応える幅広い学習機会を提供し、誰もが生涯学習、生涯スポーツに取り組みやすい環境づくりを行っていく。
- ◎地域の図書館として、市民にとって図書館がより身近で役立つ施設となるよう、図書館運営を工夫し、図書館サービスのあり方の検討を進める。
- ◎施設の整備については、利用者の安全性・利便性に影響があるものを優先的に進めていく。
- ◎引き続き、史跡恭仁宮跡の公有化を推進し、特別史跡昇格による知名度向上、認識浸透を図り、活用整備の検討を進める。
- ◎ふれあい文化講座や出前授業等の継続実施、新たな文化財公開管理施設の検討などによる、歴史や文化の普及啓発推進に努め、人材育成・獲得機会の契機につなげる。
- ◎「木津川市文化財保存活用地域計画」に基づく推進体制を構築し、所有者や行政だけでなく、地域総がかりでの文化財の保存と活用を図り、歴史や文化を活かしたまちづくりを推進する。

IV. 資料

教育委員会事務局

(1) 所在地 京都府木津川市木津南垣外110番地9

郵便番号 619-0286

電 話 (0774) 72-0501 (代)

教育総務課 (0774) 75-1231 (直通)

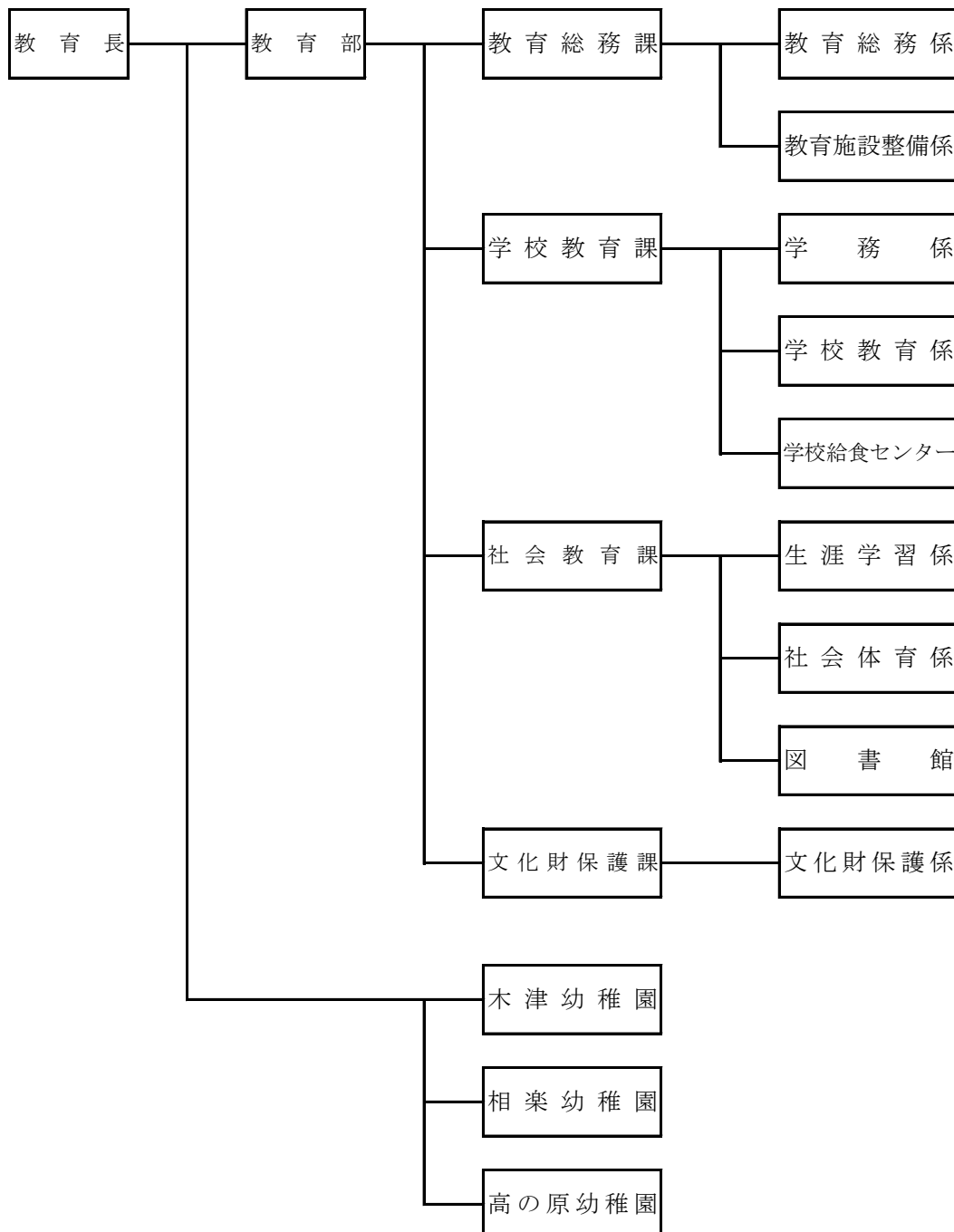
学校教育課 (0774) 75-1230 (直通)

社会教育課 (0774) 75-1233 (直通)

文化財保護課 (0774) 75-1232 (直通)

F A X (0774) 73-2566

(2) 組織



(3)職員配置(令和6年5月14日現在)

教育長 1名
 教育部長 1名
 教育部理事 3名
 教育部次長 1名

課名等	課長	課長補佐	係名等	係長	係員
教育総務課	課長(1) 主幹1	1	教育総務係	1	主任 2
			教育施設整備係	(1)	主任 1
					会計年度任用職員 1
学校教育課	課長1 主幹2	3	学務係	1	主任 1
			学校教育係	(1)	主事 2
					主任 1
			主事 1		
			学校教育指導主事		会計年度任用職員 4
			外国語指導助手		会計年度任用職員 3
			教育支援センター		会計年度任用職員 1
学校安全対策指導員		会計年度任用職員 1			
学校給食センター	所長(1)	(1)	第一学校給食センター		会計年度任用職員 2
	所長(1)		第二学校給食センター		主任専門員 1
					会計年度任用職員 1
社会教育課	課長1 担当課長1	2	生涯学習係	1	主任 2
			主事 1		
					会計年度任用職員 1
図書館	館長(1)		中央図書館	1	主査 1
					専門員 1
					会計年度任用職員 9
加茂図書館					主査 1
					会計年度任用職員 7
山城図書館					担当係長 1
					会計年度任用職員 7
加茂文化センター					
山城総合文化センター					
中央交流会館					
西部交流会館					
東部交流会館	館長(1)				主任専門員 1
庁舎北別館					
南加茂台公民館					会計年度任用職員 1
瓶原公民館					
加茂青少年センター					
当尾の郷会館					
中央体育館		(1)			主任 1
市民スポーツセンター					
やすらぎタウン山城プール					
文化財保護課	課長(1)	1	文化財保護係	1	主事 2
木津幼稚園	園長1	教頭1			教諭 3
					会計年度任用職員 3
相楽幼稚園	園長1	教頭1			教諭 2
					会計年度任用職員 1
高の原幼稚園	園長1	教頭1			教諭 2
小学校13校					
中学校5校					

※()内は兼務職員数

(4) 事務分掌

ア 教育総務課

教育総務係
① 教育委員会及び教育部の庶務に関すること。
② 教育委員会の会議に関すること。
③ 教育委員に関すること。
④ 公印の保管に関すること。
⑤ 教育委員会の基本的政策の企画立案及び総合調整に関すること。
⑥ 公文書の保管その他文書に関すること。
⑦ 表彰、叙勲及び寄付受納に関すること。
⑧ 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。
⑨ 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与、福利厚生等に関すること。
⑩ 教育委員会規則等の公布等に関すること。
⑪ 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関すること。
⑫ 教育費の調査及び統計に関すること。
⑬ 後援申請に関すること。
⑭ 教育委員会に係る教育行政の相談に関すること。
⑮ 公用車の管理に関すること。
⑯ 教育部における他の課に属さない事項等の処理に関すること。
⑰ 課の庶務に関すること。

教育施設整備係
① 市立小学校、中学校等に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。
② 市立小学校、中学校等の施設台帳に関すること。
③ 市立小学校、中学校等の施設に係る調査に関すること。
④ 教育部の所管となる施設の施設整備に関すること。
⑤ 市立小学校及び中学校の施設の備品管理に関すること。
⑥ 市立小学校及び中学校の施設の国庫支出金及び府支出金に関すること。
⑦ 市立小学校及び中学校の施設の企画立案、設計計画等に関すること。

イ 学校教育課

学務係
① 学校の組織編成に関すること。
② 通学区域に関すること。
③ 児童生徒の安全に関すること(通学路を含む。)
④ 学齢簿の編成及び整備に関すること。
⑤ 児童生徒の就学並びに入学、転学及び退学に関すること。
⑥ 児童生徒の就学猶予又は免除に関すること。
⑦ 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関すること。
⑧ 市立小学校及び中学校に係る予算・決算の執行管理に関すること。
⑨ 就学時健康診断に関すること。
⑩ 府費負担教職員の人事、給与等に関すること。

⑪ 府費負担教職員の研修に関する事。
⑫ 市立小学校及び中学校の設置及び廃止に係る事務に関する事。
⑬ 所掌に係る調査及び基幹統計に関する事。
⑭ 児童クラブの施設整備及び運営に関する事。
⑮ 児童クラブ使用料の賦課及び調定に関する事。
⑯ 児童クラブ使用料の徴収、滞納対策等に関する事(ただし、収納担当課が取扱うものを除く。)
⑰ その他学務に関する事。
⑱ 課の庶務に関する事。

学校教育係
① 児童生徒の保健及び健康診断に関する事。
② 教育課程及び学習指導に関する事。
③ 人権教育、特別支援教育等に関する事。
④ 人権教育等の教育関係補助金に関する事。
⑤ 教育支援委員会に関する事。
⑥ 教科書採択及び教科書無償給与に関する事。
⑦ 市立小学校及び中学校の教材備品の管理及び取扱いに関する事。
⑧ 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する事。
⑨ 外国語指導助手に関する事。
⑩ 学校評議員及びスクールボランティアに関する事。
⑪ 学校運営協議会に関する事。
⑫ 就学奨励費に関する事。
⑬ 就学援助に関する事。
⑭ 育英資金・高等学校奨学金に関する事。
⑮ 教育相談に関する事。
⑯ 児童・生徒の基礎学力向上に関する事。
⑰ その他学校教育に関する事。

学校給食センター
① 学校給食センターの企画立案及び運営に関する事。
② 学校給食に関する事。

ウ 社会教育課

生涯学習係
① 社会教育の総合企画及び調整に関する事。
② 社会教育施設に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。
③ 公民館、交流会館及びその他社会教育施設の運営に関する事。
④ 社会教育施設の企画立案及び設計計画等に関する事。
⑤ 社会教育委員及び公民館運営審議会に関する事。
⑥ 社会教育活動の奨励に関する事。
⑦ 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、人権教育、障害者教育及び家庭教育に関する事。
⑧ 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関する事。
⑨ 文化・芸術の振興に関する事。

⑩ 二十歳のつどいに関する事。
⑪ 学校と社会教育との連携に関する事。
⑫ 社会教育に係る資料の収集・提供及び広報活動に関する事。
⑬ 生涯学習の総合企画及び調整に関する事。
⑭ 生涯学習関係団体との連絡調整に関する事。
⑮ 教育ボランティア及び指導者の育成に関する事。
⑯ 生涯学習に係る資料の収集・提供及び広報活動に関する事。
⑰ 生涯学習相談に関する事。
⑱ 国際交流に関する事。
⑲ その他生涯学習推進に関する事。
⑳ 課の庶務に関する事。

社会体育係
① 体育・スポーツの総合企画及び調整に関する事。
② 社会体育施設に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。
③ 社会体育施設の運営に関する事。
④ 社会体育施設の企画立案及び設計計画等に関する事。
⑤ スポーツ推進委員に関する事。
⑥ 体育・スポーツ及びレクリエーションの奨励に関する事。
⑦ 社会体育事業の企画立案及び運営に関する事。
⑧ スポーツ指導者の育成に関する事。
⑨ 社会体育関係団体の指導者育成及び援助に関する事。
⑩ 体育・スポーツ及びレクリエーションに係る資料の収集・提供及び広報活動に関する事。
⑪ スポーツ相談に関する事。
⑫ 学校体育施設の開放事業に関する事。
⑬ その他社会体育に関する事。

図書館
① 図書館の総合計画及び調整に関する事。
② 図書館協議会に関する事。
③ 図書館に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。
④ 図書館施設の運営に関する事。
⑤ 図書館施設の企画立案及び設計計画等に関する事。
⑥ 図書館事業の企画立案及び運営に関する事。
⑦ 図書館資料の収集、整理及び保存に関する事。
⑧ 図書館資料の貸出し及び返却に関する事。
⑨ 図書館資料の利用相談に関する事。

エ 文化財保護課

文化財保護係
① 文化財関係総括に関する事。
② 文化財関係計画の立案に関する事。
③ 文化財に係る財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。

④ 文化財保護課の所管となる施設の立案及び設計計画等に関する事。
⑤ 文化財関係施設の整備運営に関する事。
⑥ 文化財保護審議会等に関する事。
⑦ 文化財所有者及び保護団体に関する事。
⑧ 文化財保護関係機関との連絡調整に関する事。
⑨ 文化財の収集、調査及び研究に関する事。
⑩ 文化財の保存及び活用に関する事。
⑪ 講演会、研究会及び展示会等の開催に関する事。
⑫ 文化財資料の利用者に対する情報提供等に関する事。
⑬ 文化財補助金に関する事。
⑭ 市史編さんに関する事。
⑮ その他文化財の管理調査に関する事。
⑯ 課の庶務に関する事。

V. 有識者総評

○全体

- ・令和6年度の特徴は、第2次木津川市教育振興基本計画の策定に伴い、重点項目を前年度までの8項から6項に再整理し、未来を生きる子どもを育むまちづくり、生涯学習社会の推進等の取組みを各部局が連携し事業展開したことである。

○重点目標1

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を重視した授業改善に取り組み、基礎的・基本的な知識及び技能の定着と、思考力・判断力・表現力等の育成を教育委員会と学校とが連携して進められた。
- ・本市独自の学力診断テストでは、小中連携を踏まえ学力向上の取組みにつながれたことは評価できる。
- ・個別最適な学習の視点での、ICT機器を活用した授業改善の取組みを一層深められたい。

○重点目標2

- ・児童生徒の実態を踏まえ、考え議論する道徳を通じた道徳性の育成につながられた。
- ・児童生徒の登下校中、各中学校区あいさつ運動の成果として自発的に地域住民とあいさつをしている様子が多くみられた。
- ・児童生徒の不登校を中心とした心理的要因による諸問題に対して、心の教育相談員やスクールカウンセラー等の各校への派遣の充実を図ると共に、市内二か所に教育支援センターを開設されており、今後もより一層の不登校・いじめ等の早期発見、早期対応に努められたい。
- ・今後も、木津川市子どもの読書活動推進計画にのっとり、学校・家庭・地域が連携協力し合った取組みを継続されたい。学校図書館司書の配置を更に工夫されたい。
- ・特別な支援を要する幼児・児童・生徒が増加傾向にあり、支援充実のための対応に一層期待したい。

○重点目標3

- ・食育推進のため、各校の栄養教諭と給食主任との合同会議が令和6年度より開始され、食育推進委員会で、地元産食材・アレルギー対応等適切な取組みがなされていることが評価できる。
- ・今年度も物価高騰等の影響による食材の価格高騰への対応が適切な時期になされ、給食費に公費補助が行われたことは評価したい。

○重点目標4

- ・情報教育、グローバル化に対応する教育、環境教育、SDGs、防災教育（自然災害）の充実は、身近な地域の課題から地球規模の課題まで含み、幅広い視点でグローバルに活躍できる人材の育成を目指している。各校で保護者、地域を巻き込んだ取組みの工夫、展開が望まれる。

○重点目標5

- ・厳しい生活状況の中、個々の子どもの発達段階や実態を細やかに把握し、家庭の教育環境、経済的状況に左右されることなく、幼児・児童・生徒が園・学校に魅力を感じ、生きる意欲につながる具体的方策を各部局が連携し合い、取り組むことが重要である。同時に幼小中との緊密な連携が必要であると考えられる。
- ・困難な環境にある子どもへの支援（環境の改善を図る取組・学習支援・保護者への経済支援等々）の更なる充実を図られたい。

○重点目標 6

- ・地域との連携を強化し、学校運営の課題解決につながる様々な組織活動が継続 また新規取組みとして展開されたことは評価したい。
- ・生涯学習に関わって施設間のネットワーク連携が図られ、生涯学習・生涯スポーツが継続され、実施されている。
- ・地域の図書館として、工夫したサービス運営がなされており、幅広い年齢層に提供されている。
- ・引き続き史跡恭仁宮跡の公有化を推進し、恭仁宮跡の特別史跡昇格による知名度の向上に向けて様々な取組みがなされており、評価できる。
- ・文化講座や出前授業の継続実施は評価できる。
- ・地域総がかりでの文化財の保存と活用を図り、歴史や文化を活かしたまちづくりを推進することに、適切で着実な展開が待ち望まれる。
- ・多くの文化財を有する本市において「保存と活用」に向けた様々な取組みを具現化するためにも、文化財保護課職員の増員が必要と思われる。